

インボイス制度は実施中止に！

国会議員のみなさんへ

「インボイス制度実施中止法案」を 国会に提出してください。

2022年 月 日

インボイス制度は、小規模事業者を廃業の危機に陥れ、国民への消費税負担を増やす仕組みです。

① 約1,000万者といわれる小規模事業者・フリーランスが廃業の危機に

*「小規模」ゆえに、消費税の納税を免除されていた年収1,000万円以下の事業者に対して、元請けやプラットフォームなどから課税業者になることを勧める動きが出ています。

*インボイスを発行できない事業者は「取引から排除」「値引き」「廃業」のいずれかが迫られます。財務省の国会答弁を基に納税額などを試算しました(図)。これでは、営業も生活も成り立ちません！

② 消費者の消費税負担が増えます

*財務省は、インボイス制度が実施されることで「転嫁しやすくなる」と説明しています。いままで小規模事業者が負担していた消費税を消費者や取引先に転嫁すれば、消費者の消費税負担は増えます。財務省は税率を変えなくても、インボイス制度を実施すれば2,480億円の増収になると試算しています。

■インボイス制度の影響	
財務省試算によるフリーランスの負担 (豊島区在住、40歳、独身) ※は財務省試算	
売上げ ※	5,500,000 ①
(粗利益率) ※	28% ②
粗利益(①×②)	1,540,000 ③
消費税 ※	154,000 ④
申告所得(③-④)	1,386,000 ⑤
所得税、住民税、国保・介護・国民年金保険料等)	471,720 ⑥
税引後所得(⑤-⑥) (月額)	914,280 76,190

氏名	住所	名前、住所は郡や丁目、番地などを省略せず、一人ひとり明記してください。「同上」「〃」、鉛筆使用は無効です。
	都・道 府・県	
	都・道 府・県	
	都・道 府・県	
	都・道 府・県	
	都・道 府・県	

・いただいた署名は国会請願の目的以外には使用しません。

(取り扱い団体

)